

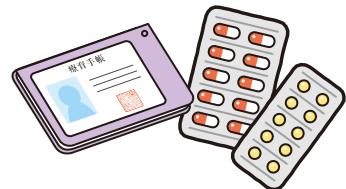
さいがい 災害の備え

1 日頃の備え

- ヘルプカードをつくりましょう。



- 気持ちが落ち着くものや手帳や薬を準備しておきましょう。



- 避難する場所を家族で決めておきましょう。



- 札幌市の防災アプリ「そなえ」を利用しましょう。



iPhone
はちら



Android
はちら



2 災害が起きたら

自宅にいるときは → 家族と一緒に行動しましょう。

学校や事業所や会社にいるときは → 担当の人と一緒に行動しましょう。



かんせんしょう 災害の備え

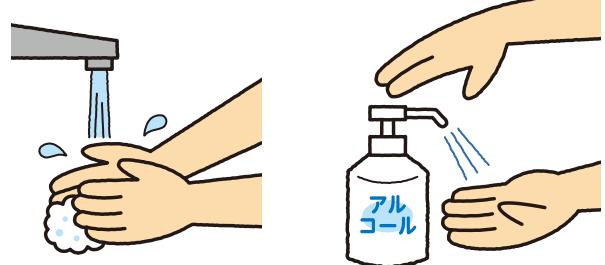
1 感染症の予防

《手洗いを毎回する》

石けんと流水で手を洗う、またはアルコール手指消毒剤を使って手や指の消毒をおこない、手をきれいにしましょう。

《次のタイミングで手を洗うようにしましょう》

- 自宅に帰ってきたとき
- せきやくしゃみ、鼻をかんだとき
- ご飯を食べるとき（食べる前と食べた後）
- 外にあるものを触ったとき



《せきエチケット》

- せきやくしゃみの症状があるときはマスクを着けましょう。
- マスクがない場合は、せきやくしゃみをするときはティッシュなどで口と鼻をおさえましょう。使い終わったティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。
- ティッシュなどがない場合は、手ではなく袖や上着の内側で口や鼻をおさえましょう。



2 異変を感じたとき

次のような症状があったらすぐに電話などで相談するようにしましょう。いつからか、どこへ行ったなどをメモしておきましょう。

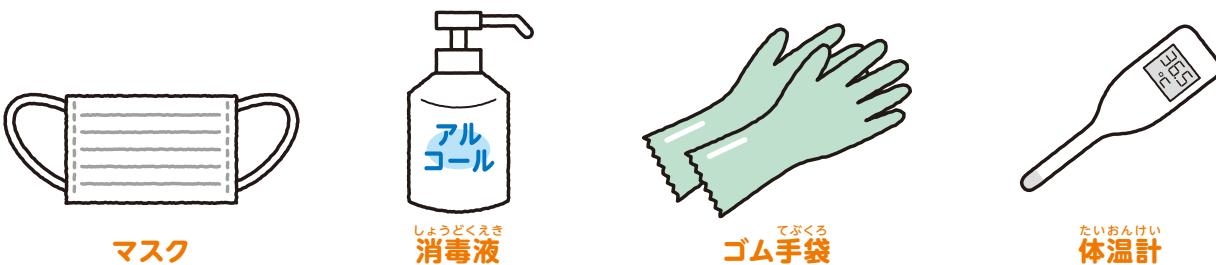
相談・受診の目安

- 息苦しさや強いたるさ、高熱などの症状がある場合
- 発熱やせきなど軽い風邪の症状が続く場合(症状が4日以上続く場合、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください)

3 日頃の備え

衛生用品の確保

マスク、消毒液、ゴム手袋、体温計などはそろえておくようにしましょう。



家族との話し合い

- 体調に異変を感じたときなど何かあったときのために普段から話し合っておくようにしましょう
- 診察に備えてメモをしておきましょう

各関係機関への連絡先の把握

体調に異変を感じたときなどに備えて関係機関の連絡先を把握しておき、すぐに連絡できるようにしておきましょう。